

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)2月9日調査時点

【水温】 6.9~10.2℃。 平年並み~やや高めで推移。

【プランクトン】 一部漁場で発生中。減少傾向。

【栄養塩量】

桑名、鳥羽菅島で十分量。その他の漁場で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)

予測潮位 -1cm ~ +21cm 高めで推移。

今後の動向に注意して下さい。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

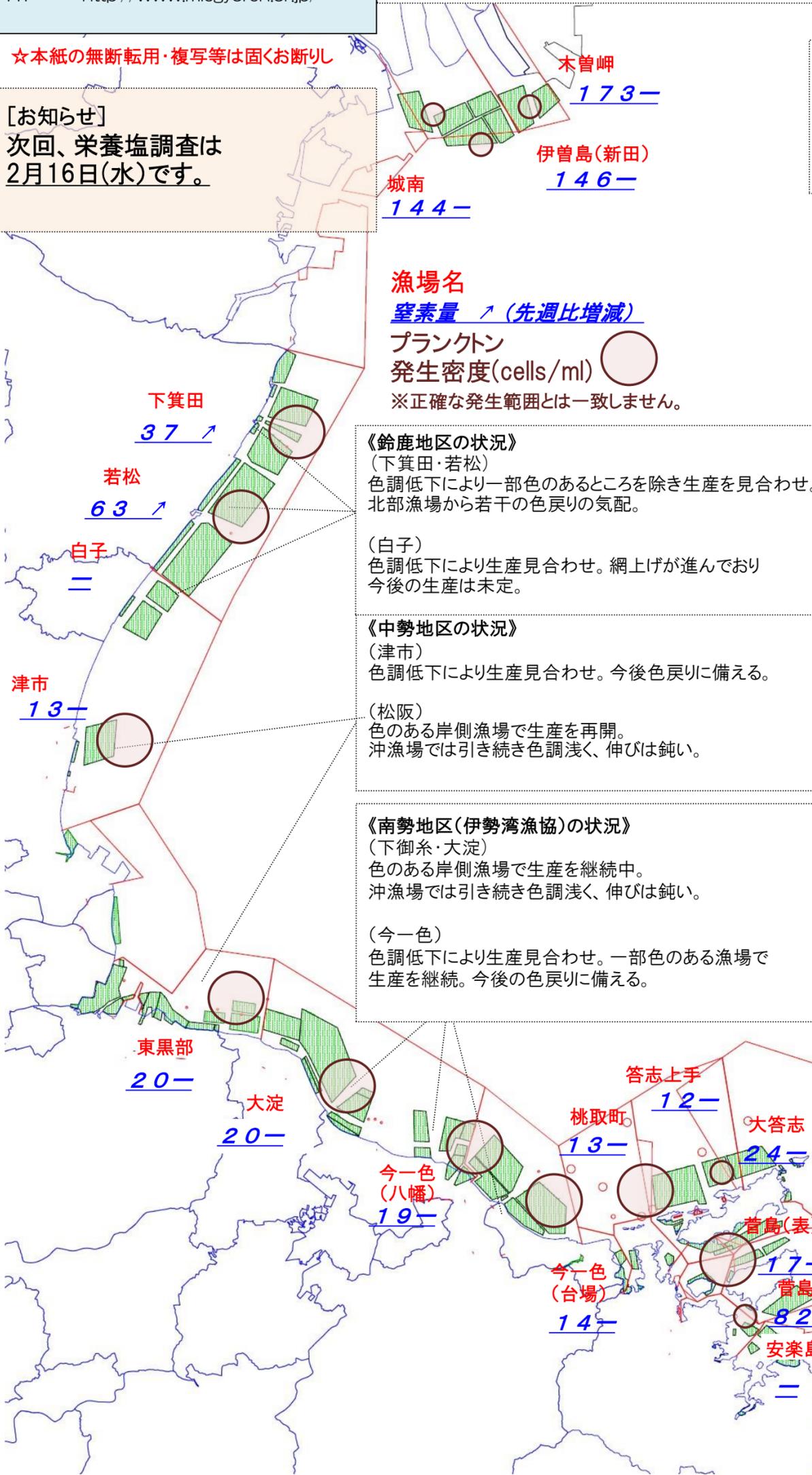
<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

[お知らせ]

次回、栄養塩調査は
2月16日(水)です。



漁場名

窒素量 ↑ (先週比増減)

プランクトン

発生密度(cells/ml)



※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》

(下箕田・若松)

色調低下により一部色のあるところを除き生産を見合わせ。北部漁場から若干の色戻りの気配。

(白子)

色調低下により生産見合わせ。網上げが進んでおり今後の生産は未定。

《中勢地区の状況》

(津市)

色調低下により生産見合わせ。今後色戻りに備える。

(松阪)

色のある岸側漁場で生産を再開。沖漁場では引き続き色調浅く、伸びは鈍い。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》

(下御糸・大淀)

色のある岸側漁場で生産を継続中。沖漁場では引き続き色調浅く、伸びは鈍い。

(今一色)

色調低下により生産見合わせ。一部色のある漁場で生産を継続。今後の色戻りに備える。

《桑名地区の状況》

(木曾岬・伊曾島・赤須賀)

全力生産中。

色調、伸びともに良好。好調な生産が続く。

一部漁場に見られたクサレは解消。

海況、注意点等

鈴鹿以南、生産見合わせ続く。
第6回共販出品はおよそ1000万。

依然として、鈴鹿以南の各漁場で重度の色落ちが継続中。摘採見合わせ、色の残る一部漁場での生産を続ける状況。次回共販(11日)では、生産見合わせの為、白子、津、桃取の3地区が未上場となります。

大型珪藻減少。週明け降雨予報。
今後海況好転の可能性。

この度、極度の栄養塩低下を招き、各地を生産停止へ至らしめた大型珪藻は減少傾向にあります。加えて、週末~週明けにかけて、県南海上を発達した低気圧が通過する見込みでまとまった降雨が予想されます。

降雨以降、栄養塩流入による色戻りが始まる可能性があります。色浅く伸びている網については適宜刈取り、生産の見込めない網については撤去を検討するなど、色戻りに備えた養殖管理をお願いします。

・ 共販情報 ・
2月11日(金) 第6回汐
(出品見込み数量)

桑名	494万枚 (伊曾島489 赤須賀5)
鈴鹿	91万枚 (下箕田54 若松37)
中勢	23万枚 (松阪23)
南勢	228万枚 (大淀113 今一色115)
鳥羽	230万枚 (答志7 菅島223)

【合計】 1066万枚 (去年同期:2032万枚)

《鳥羽地区の状況》

(桃取・答志)

色調低下により一部生産者を除き生産見合わせ。先週より色は変わらず海況の回復を待つ状況。

(菅島)

色調残る漁場で生産を継続。表漁場では東側漁場から色戻りの気配。

鳥羽水産研究所(小浜)

確認されているリゾソレニア属は減少。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader